

第19回女子アジア選手権  
戦評連絡票

開催日	12月4日（日）					
試合	決勝					
チーム名		スコア			チーム名	
日本	29	16	前半	10	34	韓国
		11	後半	17		
		1	延長前半	3		
		1	延長後半	4		

No.	名前	得点	戦評
2	永田 美香	1	立ち上がりペースを掴んだのは日本。No.23相澤が得た7mTをNo.32佐々木がきっちり決め先制すると、その後もNo.32佐々木の連打で日本がリードする。対する韓国もフィジカルを生かしたプレーで応戦するも、GK No.22馬場を中心としたディフェンスが機能し、得点を許さない。すると、8分過ぎからNo.2永田の速攻、No.13中山のロング、No.43尾崎の速攻などでリードを広げる。中盤以降は両チームともに得点を取り合うが、26分過ぎからNo.32佐々木、No.13中山、No.18松本の3連打で得点を積み重ね、16-10と日本がリードして前半を終える。
4	初見 実椰子	1	
6	北原 佑美	0	
7	服部 沙紀	4	
9	笠井 千香子	1	
10	秋山 静香	0	
12	馬場 敦子	0	
13	中山 佳穂	6	
18	松本 ひかる	1	
22	犀藤 菜穂	0	
23	相澤 菜月	5	
24	岡田 彩愛	0	
32	佐々木 春乃	7	
43	尾崎 佳奈	1	後半に入って韓国が退場のチャンスに得点をあげるが、その後はノーマークチャンスを韓国GKにファインセーブされ、なかなかリズムを掴めない。日本が点差を広げられない間、韓国はフィジカルを生かしたプレーで得点し、徐々に点差を縮める。なんとかリズムを掴みたい日本は、No.32佐々木のカットイン、No.9笠井のピヴォット、No.13中山の連続得点でペースを取り戻す。しかし、終盤にかけて韓国はフィジカルを生かしたプレーで同点に追いつき延長戦となる。
51	吉留 夕紀	2	
89	石川 空	0	